



あちらこちらで、海開きしたというニュースが聞こえてきます。今年の梅雨は雨が少ないのでしょうか？たくさん海水浴ができるといいですね。青陵幼稚園の裏の海へもお散歩に行きたいと思っています。おにぎりを持って行き、海辺で遊んだ後食べましょう！日時が決まりましたらおたよりやホームページでお知らせいたしますね。どうぞ、ご参加ください。



7月の予定 (計9回)



- ・ 3日、10日、17日、24日、31日・・・火曜日はつぼみルームで遊びます。
- ・ 5日、12日、19日、26日・・・木曜日は大学の体育実技室で遊びます。

おねがい ◎くれぐれもお子さんから目を離さないようにお願いいたします。

怪我をしませんように・・・楽しく遊びましょう！

◎つぼみのひろば終了後は、速やかにお車の移動をお願いいたします。

午後からは大学の先生方の駐車場になります。



ご持参下さいね。

つぼみのひろばで使用しているクレヨンについて、青陵幼稚園・園長のおたよりから一部載せました。

幼稚園で使っている教材には、それぞれ意味があって使っていますが、今、子どもたちが使っているクレヨンにはどんな意味があるのでしょうか。

年少と年中の子どもたちが使っているクレヨンは、ブロッククレヨン・・・四角い形のクレヨンです。このクレヨンは蜜蝋クレヨンと言われているもので、蜂の巣の蜜蝋から作られていますのでなめでも安全なものです。

このクレヨンは、こってりとした色の一般的なクレヨンに比べると、色が薄い感じがしますが、色がきれいで透明感があるのです。別な色を塗り重ねても透明感が保たれていますので、色が重なったところには、新たな色が生まれるという特徴があって、色の美しさが体験されます。いわゆる赤青黄の3原色が基本となっていていろいろな色の重なりが新たな色との出会いとして体験されます。クレヨンで描きながら「わー緑だ～」と色との出会いを楽しんでいる子どもたちです。幼児期には、ブロックの形のクレヨンで色と遊ぶことを中心にしています。それは、幼児期の子どもたちは夢の中にいるかのように、無心で色と遊ぶということを体験しているからです。これは幼児期ならではのことなのです。色と遊び、色を楽しむということに適しているブロッククレヨンということになりますね。幼児期には、描くというより、色と出会って色と遊ぶことを重視しています。

大人は、どうしても上手に描くということを考えてしまって、子どものように無心に色と遊ぶということは難しいのです。意識が目覚めてしまっていますからね。



6月26日の「リボンのヘアクリップ作り」には、大勢の方々においでいただきありがとうございました。可愛いリボンができましたね。赤川さん、ありがとうございました。このような機会をとおしてお母さんとお子さんの友達の輪が広がっていくことを願っています。